

スクールバス年間契約の計算例

前提条件

- 大型バスで学校と最寄駅間の送迎輸送を行う(年間約200日の稼働を想定)
- 登下校時の送迎はそれぞれ4往復とする
- 学校から最寄駅までの距離は往復10km、時間は往復1時間である

貸切バス事業者における 運賃計算条件

- 大型バス単価: キロ単価120円、時間単価5,310円(下限額)
- 回送距離は片道5km、回送時間は片道30分(0.5時間)
- 運行開始前及び運行終了後の1時間は点呼点検時間として時間制運賃を適用
- 実績実働率: 65%

1 1日あたりの貸切バス運賃・料金の計算

キロ制運賃

送迎運送分: 往復10km × 4往復 × 2回(登下校) × 120円 = 9,600円…①

回送運行分: 片道5km × 2回 × 120円 = 1,200円…②

キロ制運賃計: ① + ② = **10,800円**

時間制運賃

送迎運送分: 往復1時間 × 4往復 × 2回(登下校) × 5,310円 = 42,480円…①

回送運行分: 片道0.5時間 × 2回 × 5,310円 = 5,310円…②

点呼点検時間: 1時間 × 2回 × 5,310円 = 10,620円…③

時間制運賃計: ① + ② + ③ = **58,410円**

1日あたりの貸切バス運賃・料金
10,800円 + 58,410円 = 69,210円

2 年間契約額の計算

69,210円 × (想定稼働日数200日 × 実績実働率65%) = 8,997,300円

130日

130日分の運賃・料金の1.4倍(約3割引)までの運行が可能

この金額以上での
契約締結が必要

ご不明な点については、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【本制度に関するお問い合わせ先】

国土交通省自動車局旅客課バス産業活性化対策室 電話03-5253-8111(内線41252)
各地方運輸局自動車交通部旅客(第一)課、沖縄総合事務局運輸部陸上交通課若しくは最寄りの運輸支局